

東京都 DOTS マニュアルの改定について

1 改定の目的

東京都では、平成 26 年 3 月に「東京都 DOTS マニュアル」を作成し、現在、これに準じた形での結核患者への支援が保健所を中心に行われている。その後、国通知「結核患者に対する DOTS（直接服薬確認療法）の推進について」の二度の改正や、「結核に関する特定感染症予防指針」「結核医療の基準」の一部改正が行われ、また、東京都においても「東京都結核予防推進プラン 2018」を策定したため、これらの内容および東京都の実情に合わせて「東京都 DOTS マニュアル」の改定を行った。

2 マニュアルの構成

- ・本マニュアルは、現行と変わらず、本編と資料編の構成となっている。
- ・本編は、前半を知識編として、DOTS を実施する上で必要な基礎的事項を記載し、後半を実践編とし、患者支援等の具体的な内容を掲載した(各章ごとの内容については、次頁参照)。
- ・資料編は、外国出生患者対策に活用できる支援ツールの紹介のページ及び改正となった国通知等で構成した。

3 主な変更点

- ・導入として東京都の結核の現状及び課題についての項目を新たに追加し掲載した。
- ・今回の通知等の改正のポイントである服薬支援者の役割や地域連携の強化に関する内容を多く盛り込んだ。
- ・法的根拠やコホート検討会等で活用できるよう治療成績の区分や実施率の算出方法等、保健所が患者管理を行うために必要な情報を記載した。
- ・患者支援の実際には、必要な内容を追加して記載した。
- ・り患率の高い高齢者や、外国出生の方への対応のほか、中断しやすい若年者への支援に関する内容について掲載した。
- ・事例を参考に支援のポイントについて掲載した。

【本編の構成と内容】

_____は、新規又は大幅に見直した部分。

	章	項目	主な内容
導入	I 東京都の結核の現状と課題	1 東京都の結核の概況 2 課題 3 東京都のこれまでの DOTS の取り組み	東京都の結核の概況や課題について、グラフ等を用いて掲載。
	II 結核の基礎知識	1 結核とは 2 主な検査 3 診断 4 治療	疾患に関する基本的事項について掲載。 治療中の喀痰検査に関する内容を盛り込んだ。
知識編	III DOTS について	1 DOTS とは 2 DOTS の目的 3 DOTS における患者の権利と責任 4 日本版 DOTS の法的な位置づけ	DOTS の目的やこれまでの日本における DOTS の流れ等、DOTS に関しての概念を掲載。法的根拠についても盛り込んだ。
	IV DOTS の体系	1 DOTS の対象者 2 院内 DOTS 3 DOTS カンファレンス 4 個別患者支援計画 5 地域 DOTS 6 コホート検討会	体系図に沿って、DOTS に関する用語や事項についての説明を掲載。 また、コホート検討会等で活用する治療成績判定に必要な成績区分や実施率の算出方法について掲載。
	V DOTS における各機関の役割と連携	1 地域連携の強化 2 各機関の役割	地域連携ネットワークのイメージ図を作成し、各機関の役割を整理し掲載。服薬支援者についての説明を多く盛り込んだ。
実践編	VI 患者支援の実際	1 患者支援における基本姿勢 2 患者支援の流れ 3 保健指導の実際 4 個別支援計画の作成と見直し 5 服薬支援方法 6 保健所と医療機関との連携 7 服薬支援者等と連携しての DOTS 8 服薬支援者の育成 9 服薬ノートを活用 10 DOTS におけるリスクマネジメント	患者支援の流れのフロー図を見直し、具体的な支援内容についても内容を加えた。 医療機関との連携方法や、服薬支援者等と連携した DOTS 等、関係機関等と連携した DOTS に関する内容について多く掲載。 また、個別支援計画の作成・見直し方法、リスクマネジメントの項目も加えた。
	VII 患者に応じた DOTS	1 潜在性結核感染症の者への DOTS 2 外国出生患者への DOTS 3 長期治療の可能性のある方への DOTS 4 合併症のある方への DOTS 5 世代に応じた DOTS 6 社会経済的問題を抱える方への DOTS	患者の特徴に応じた支援のポイントについて掲載。 対応方法については、観察、説明・指導、支援の 3 項目に分けて整理し掲載。 中断リスクの高い若年者等の項目を新たに加えた。
	VIII 事例から見た支援のポイント	事例 1 支援開始までの対応に苦慮した高齢世帯への支援 事例 2 入国間もない日本語学校生への支援 事例 3 多剤耐性結核・副作用のため、長期入院・治療を余儀なくされた事例への支援 事例 4 患者の居住地保健所以外にある勤務先での DOTS を実施した事例への支援 事例 5 メールによる連絡 DOTS を実施した事例への支援 事例 6 思春期の潜在性結核感染症事例への支援 事例 7 支援拒否のまま中断、所在不明になった事例への支援	模擬事例を用いて支援のポイントについて掲載。 結核患者への支援をする上で重要な高齢者・外国出生患者の事例のほか、多剤耐性結核、関係機関に服薬支援を依頼した事例や、関わりの困難だった事例等を取り上げて掲載。
	様式 1 服薬支援のためのリスクアセスメント票 リスクアセスメント票記入要領		